ノースイースタンヒル大学地理学科
North-Eastern Hill University

●学部学生 約18,000人　●大学院生 約1,700人　●教職員 約700人
ホームページ　http://www.nehu.ac.in/
交流協定締結年月日：2015年10月23日　　主管学部：教育学部

メガラヤ山脈の雄大な地形

緑の森林が広がるキャンパス

Shillong市のにぎわう市場

国際交流の特色

1973年に国会の議決に基づいて、特に、インド北東部の山岳域諸州に生活する人々の社会的・経済的条件や福祉の向上を重要な目的として設立されました。全国からの学生に加えて、北東部からの入学枠を設けることにより、当該地域の修学機会を保障しています。
この大学のあるメガラヤ山脈は、年間降水量の世界記録を持っています。また、当該地域では稲作地帯のアッサムとはまた異なる自然環境を背景に、それぞれ異なる宗教と文化、独特な言語を持ついくつかの部族が居住しており、非常に多様性の高い地域です。
地理情報システムに関する大学院生向けの特別コースなどの講座も開講されています。
2015年度にさっそく科学技術振興機構による「さくらサイエンスプラン」のPhD学生受け入れが実現するなど、学生交流も既に開始・実施されました。2016年度には、現地の多様な自然環境や文化や言語の多様性にも触れたエクスカーションも含めた交流行事の開催が既に予定されています。

交流実績（平成２６年度～２８年度）

年度 / 受入・派遣	H27	H28
学生の受入	1	0
学生の派遣	0	0
研究者・職員の受入	1	0
研究者・職員の派遣	2	4

平成27年2月　「アジア太平洋地域の水危機を考えるシンポジウム」(香川大学主催)に代表2名受入
平成27年10月　「東アジア環境史学会」(香川大学で開催)にノースイースタンヒル大学から代表派遣
平成27年10月　学術交流協定締結
平成28年1月　学生・教員受入各1名
平成28年3月　教員・研究者派遣 2名

教員からの声

面倒見が良くて気さくな教員が多く、学生の目から見ても親しみやすいものと思います。近い将来、言語と国境を越えた教えあい、学びあいの関係ができるといいですね。

H28年1月には、PhDコース学生のAlvareenさんが研修で約3週間滞在しました。最後の交流会では教育学部の大学院生も交えた楽しい席となりました。

教育学部教授　寺尾

学生が教員に感謝する日、Happy Teacher's Dayでの記念写真。香川大学からも参加しました。